

実際にインターンシップを 経験した先輩たちの感想

Voice



インターンシップ前日は行きたくないという気持ちが強く、初日も長時間の研修に疲れを感じるかもしれませんが、いざ取り組んでみるとあっという間で、時間が足りないくらいです。実習内容が面白かったこともあります。それ以上に様々な人と関わり、普段かかわる事のない人々と接点を持つというのはインターンシップでないと経験できないことだと思います。ぜひ、インターンシップに参加し、働いている社会人の態度や顔つきを観察してみてください。働くことも楽しそうだし、悪くないかもと感じると思います。

今回、就職活動の幅を広げたいと考え、自身の専攻ではない分野のインターンシップに参加しました。最初は未知の領域だったため緊張しましたが、社員の方々が親身になって教えて下さり、すぐに作業に取り組むことができました。就きたい業界でないインターンシップでも参加してみるべきだと感じました。今の時点で進路を決め、その他の分野は自分に関係ないと幅を狭めるのではなく、インターンシップなどを通して、一度触れてみるのが重要だと感じました。

このメッセージは機械システム工学科1・2年の皆さんへ向けたものです。私たち機械エンジニアの学生にとって、インターンシップはこれまでの学びを具体的に実践し、自身の成長を実感する貴重な機会です。就職活動や単位取得のために参加することは非常に重要ですが、同時に、私たちの専門知識や四大力学をマスターした力が、実際の業務で求められていることも感じてほしいと思います。

ご時世柄、インターンシップや説明会などもオンライン開催が多い中、今回対面でのインターンシップ参加ということでとても緊張していました。しかし実際直接社員の方と接することで、その会社の雰囲気を知れたり、業務に取り組む姿勢を見ることで、やる気を鼓舞することができました。またトラブルが起きても柔軟に対応していただき、安心して実習を行うことができました。普段の生活ではなかなか体験することのできない体験ができ、就職の幅を広げることができました。

私は、このインターンシップを通じて自分の将来の進路の選択肢の幅が広がった。今までは、就職するのならば大企業にしたいという願望が強かったが、このインターンシップで中小企業のやりがいを感じることができたという魅力を感じ、様々な観点で進路を決めるべきということを感じた。また、他に自分の知らないどのような企業が存在しているのかといった興味をもつきっかけを作ってくれた貴重な体験をすることができた。

インターンシップ中は、企業の方に様々なことを話してもらったり、優しく作業内容を教えてもらえたりしました。中小企業の雰囲気を感じ取りたいという人や、様々な企業を見学したい、進路について様々なお話が聞きたいというひとには、うってつけの機会だと思います。

インターンシップ初日は、実習内容の難しさに頭を抱えた。それでも自分なりの方法で実習課題に向き合い最終発表まで行き着いたときは、大きな達成感があった。後輩の皆さんに伝えたいことは、「早い学年からインターンシップに参加することを推奨する」ということだ。私のように「難しい」と感じることもあるかもしれない。しかし、コロナ禍の今は、インターンシップに参加すること自体が難しいと思う。(私も昨年、別の企業のインターンシップが中止となりこれが初) だからこそ、あえて「難しい」と感じるであろう学年のうちに、様々なチャレンジをして欲しい。

実習中に様々なお話をする中で、仕事に対しての誇りや情熱をもって前向きに取り組んでいる姿を見て働くことは、非常に大変だが素晴らしいことであると感じ、漠然と不安を感じていた将来の就職後の自分に前向きになることができました。インターンシップで実習を行ったことにより、就職に向けての前向きな気持ちが大きくなり、日々の学習や就職に向けての必要なスキルの習得を積極的に取り組もうと思えるきっかけになりました。もしインターンシップに参加するか悩んでいるのであれば参加してみるとよいと思います。きっと気づきを生まれ日々活発に取り組むきっかけになると思います。

大学では、機械システム工学科の専門的な学問である「四大力学」を完全にマスターしなければ、採用が難しいと言われていた。確かに、実際の受け入れ先での業務は、私の学んできた内容と関連していた。しかし、社員の方々とのお話から、専門的な知識を入社前に完璧に持っていることよりも、入社後に学びながら成長した方が多いことを知った。学生時代に学業に専念することは後に役立つが、それだけでは社会での成功には不十分であり、社会人としても学び続ける姿勢が重要である、と改めて感じた。

大学で学んだ機械要素設計や製図法とは異なる部分がある実習内容だったが、それがあったからこそ、大学で学んだことが100%そのまま反映されているわけではなく、工夫や製品の特性に由来するルールが存在することを知ることができた。今回、構造設計の実習をさせて頂いたが、構造設計の「考え方」から、今後エンジニアとして生きていくうえでは非常に必要なものであると感じた。ある1つの目的に対して様々な制約条件が存在する課題というのは、世の中にたくさんあると思うが、その中の何を優先して課題解決へアプローチするか、これは自分の今後の生活で日々考えねばならないことであると共に、後輩の皆さんもこれ考えることは大切なことだと思う。

R5年度に先輩たちがインターンシップに参加した企業

- 【北九州市門司区】 エアーテック(株)
- 【北九州市八幡東区】 (株)アドバンテスト九州システムズ、(株)山本工作所
- 【北九州市八幡西区】 (株)エイチ・アイ・デー、計測検査(株)
(株)翼エンジニアリングサービス、西日本環境リサーチ(株)
- 【北九州市小倉北区】 (株)カンノ製作所、(株)河野建築設計事務所、新日本非破壊検査(株)
大栄(株)、八祥産業(株)
- 【北九州市若松区】 (株)エコウッド、KOA(株)、(株)しろみず、(株)プラテック、(株)若港
- 【北九州市戸畑区】 日鉄環境(株)
- 【福岡市】 日本ヒューム(株)九州支社
- 【田川市】 (株)ユニテック九州工場
- 【直方市】 (株)石橋製作所
- 【京都府刈田町】 ヴェオリア・ジェネッツ(株)刈田パオイマス発電所、(株)ヘッズ、(株)リョーワ
- 【京都府みやこ町】 (株)クリデン
- 【宗像市】 (株)テムザック
- 【遠賀郡岡垣町】 (株)中島ターレット

Information

インターンシップ申込先(相談先) Internship application Place (consultation place)

- 九州工業大学・・・各キャンパスキャリア支援室
- 北九州市立大学・・・国際環境工学部 学務課学生係
- 早稲田大学・・・大学院情報生産システム研究科事務所学務係
- 北九州工業高等専門学校・・・学生課キャリア支援室
- 産業医科大学・・・教務課(産業保健学部担当)

〈フォーラムに関するお問合せ〉

北九州地域産業人材育成フォーラム事務局 インターンシップ担当
TEL: 093-541-3122 月曜日～金曜日 午前9:00～午後5:00 Mail: info-jinzai@kpec.or.jp

インターンシップ実施登録企業情報 Registered company information for internship

北九州地域産業人材育成フォーラム インターンシップ情報サイト
https://www.kpec.or.jp/jinzai/_internship/

企業情報
随時更新



君の進むべき道を決める第一歩
インターンシップに参加しよう!

北九州の地元企業で インターンシップ 体験しよう!!

Experience an internship at a local company in Kitakyushu!

北九州地域産業人材育成フォーラム
インターンシップ 2024

現場が教室に!
まちが学校に!



短期集中&ちよつと体験派
短期インターンシップ
Short-term internship
実施期間 1~2週間(終日)

無給
no paid

- 5~10日間の研修
会社説明・工場見学・現場実習(課題発見・解決)・先輩社員との懇談などさまざまな内容を一気に経験

じっくり&ガッツリ派
長期インターンシップ

Long-term internship

実施期間 約3~6ヵ月(終日)

無給
no paid

- 数日~1ヵ月程度の研修
I. 会社説明 II. 職場実習

有給
with paid

- 約2~5ヵ月程度の研修
授業の履修状況をふまえ、週1~2日程度の勤務
- 有給での研修
- 企業の一員として課題発見・解決に取り組む

フォーラムを活用して

北九州の地元企業でインターンシップを体験しよう!

Experience
an internship
at a local company

インターンシップ実施登録企業情報
Registered company information for internship
産業人材育成フォーラムインターンシップ情報サイト
https://www.kpec.or.jp/jinzai/_internship/



なぜ、インターンシップに行くの?

インターンシップは、
学生の時に「社会人になる練習」をすること

- 本来にその仕事に必要な知識・技術・意識などを学ぶ・知ることができる
→ 要らないと思っていた事が実は必要だった!
- 業界・企業の今の姿を自分の目で確認・体験 など



インターンシップのながれ

まずは、学校でインターンシップについての資料入手!

企業の詳細やインターンシップの内容・実施日程・応募条件等をしっかり確認したら、
インターンシップにチャレンジ (エントリー) してみよう。

- **じっくり&ガッツリ派**
→ 長期 (3ヶ月~半年): 企業と一緒に課題解決に取り組むなど長期間ならではの経験も
- **短期集中&ちょっと体験派**
→ 短期 (5~10日間 夏期休暇中): 工場や職場の見学から実務経験など短くてもぎゅっと凝縮



学内の**インターンシップ説明会**に参加!

インターンシップの種類や単位申請の方法などの詳しい話があるので、行く行かないに関わらず、学内説明会には参加しておこう。

インターンシップが気になる地元北九州企業があったら、説明会や研究会等の実施有無を確認。
気になる企業が出展する説明会があったら、積極的に参加・最新情報の収集をしよう!

インターンシップの内容から就活に向けての心構えなど、皆さんの素朴な疑問に答えてくれます。本格的な就活や面接前に不安なことや疑問点などを質問をするチャンス。社長や人事の方と話すことも出来るかも?!

短期集中&ちょっと体験派 短期インターンシップ

Short-term internship

【期間】 約1~2週間 (終日)

【スケジュール例】

期間、内容、さまざまな企業がそろっています。 ※ 日程調整可の企業もあり

どんな学科・専攻でも応募か! という企業も多数ありますので、実習内容を読んで、興味ある企業のインターンシップにぜひ参加してみてください。

	月	火	水	木	金
午前 8:30~12:00	5~10日間 (終日・連続して実施)				
昼休み					
午後 13:00~17:30					

【形態】 無給 (no paid)

- **5~10日間の研修**
会社説明・工場見学・現場実習 (課題発見・解決)・先輩社員との懇談など
さまざまな内容を一気に経験

夏期休暇期間外も、
希望があれば
短期ISも対応します

じっくり&ガッツリ派 長期インターンシップ

Long-term internship

【期間】 約3~6ヵ月 (終日)

【スケジュール例】

インターンシップ開始前に、企業としっかり打ち合わせを実施!
専攻や興味のある事なども聞き取りを行い、実習内容を確定。
授業必修状況や通勤時間なども確認して、無理なく実習が出来るように調整します。
担当の社員の方とともに、事業課題に即したミッションに取り組めます!

	月	火	水	木	金
午前 8:30~12:00	週に1~2日間 (企業と調整できれば半日でも可)	授業	授業	授業	
昼休み					
午後 13:00~17:30					

【形態】 無給 (no paid)

有給 (with paid)

- **数日~1ヵ月程度の研修**
I. 会社説明 II. 職場実習
- **約2~5ヵ月程度の研修**
授業の履修状況をふまえ、週1~2日程度の勤務
- **有給での研修**
- **企業の一員として課題発見・解決に取り組む**

いざインターンシップへ!

どんな視点で参加したら良いの?

ヒント 01 ITの普及と進化でバーチャルでコトが足りる時代ですが、実際のビジネスの現場では三現主義が不可欠です。

三現主義とは、「現場」「現物」「現実」の3つの「現」を重視し、机上ではなく、実際に現場で現物を観察して、現実を認識した上で、問題の解決を図らなければならないという考え方のことです。

ヒント 02 貴方の専門知識と技術で会社に貢献 (実践推進) する立場になったつもりで、観察、体験、会話を通じて、課題発見、対策考案する。

専門知識を生かす為には貴方の
● コミュニケーション能力
● ドキュメンテーション能力・理解及び探究心を試す機会、それもインターンシップの目的の一つです。

行き先を決める時のポイントは?

01 業界で選ぶ ▶ 専攻や研究内容に関連するような分野から選ぶのも○

02 職種で選ぶ ▶ フォーラムのインターンシップ先には学科問わず参加できる企業が多数揃っています。自分の興味のある職種で選ぶのもおススメ

03 インターンシップの内容や期間

▶ 体験したい目的や得たいスキルや知識が決まっている人、時間が限られているけど学びたいと思っている人は、内容や期間で選ぶのも○

注意したいポイント!

こだわりすぎないこと。「自分はこの業界・企業しか行きたくない」と固執してしまうと、自分の視野を狭めてしまいます。将来就いてみたい仕事と異なっても良い

むしろ自分が将来就職したい会社、仕事と異なることを経験できるチャンスと捉えよう

アルバイトとインターンシップは何が違うの?



1 インターンシップは能力 (評価) を稼ぎ、バイトはお金を稼ぐ場所

- アルバイト** 学業のかたわら、収入を得るための仕事をする。つまり、お金を得る手段。
- インターンシップ** 自分にとっての仕事の適性を把握したり、仕事の内容を知り、技能を身につけたりすることが可能。つまり、就業体験によって自己理解をする手段。

2 アルバイトは「額」に、インターンシップは「脳」に汗をかく
インターンシップの仕事には、貴方のキャリアにつながる業務を設けていることが大半です。正社員と同様に「マニュアル通り」ではなく「成果を出す」思考と行動が求められる。

3 アルバイトは「時間」に、インターンシップは「自分」に価値をつける

自己理解 (適性) が目的? 技能習得が狙い? インターンシップは目的意識を持って取り組むことが大切!

POINT フォーラムインターンシップの注目ポイント!

- 1** 北九州市内および近郊の企業が
たくさん揃っています
→ 学校や自宅の近くでのインターンシップ参加が可能
- 2** 開発から製造まで一貫して行っている企業が多い
→ 1つの部署だけではなくトータルでの職場体験が出来る

3 1年生、2年生も OK!
→ 早期のインターンシップによって、これからの大学生活や人生観 (職業観) も変わります!

4 経営層や経営者と接する機会が得られる
→ 将来、ご自身で起業を目指す方は絶好の機会

5 地元企業と大学が連携しているインターンシップです
→ 何かあればすぐ相談できるフォロー体制がしっかり